

協働提案事業の評価について

NPO等活動推進協議会の評価結果は下記のとおりです。

杉並区内の障害者施設ネットワーク基盤の強化

実施主体	【提案団体】 株式会社トロア、【区】障害者生活支援課
事業内容	区内には、約 1,500 人の障害者が障害者就労施設で働いている。月額平均工賃は 12,035 円で東京都の平均水準(14,484 円)と比しても低い水準にある。ビジネスの手法を取り入れて、生産品が売れる仕組みを作って、障害者の工賃を向上させる。また、生産品の販促活動を通じて、区民の障害者への理解を促進し、ノーマライゼーションのまちづくりを進めていく。
総合評価	「B-」
【付帯意見】	<p>本提案は、これまで株式会社トロアとNPO「どんまい福祉工房」との協働として展開されてきた「すぎなみマインド・プロジェクト活動」を、さらに杉並区という地方自治体との協働に拡大することによって、ビジネス手法にもとづいた「新・すぎなみ仕事ネット」を展開し、杉並区内においてばらばらに運営されがちである障害者施設のあいだのネットワーク基盤を強化していくことを目的としています。この提案で注目されるのは、「新・すぎなみ仕事ネット」がネットワーク拠点となって、障害者施設および福祉作業所と企業・NPO・地域団体・公的機関を結びつけ、作業所において生産される商品の受託・受注作業、販売・流通を拡大していく目標設定を行っていることです。このプロジェクトが目標設定どおりの成果をあげることができるならば、障害者施設や福祉作業所サイドにおいて行われている自主生産品の生産作業を、ニーズにマッチした商品生産に転換していくことができるようになることでしょう。ひいては、ビジネス手法と福祉支援とを両立させていくことも可能になるかもしれません。</p> <p>しかし、委員の中には、企業などからの大口発注による販路の拡大が可能なのか、これまで少品種少量生産に特化されてきた作業所における商品生産を多品種少量生産に切り替えていくことが可能なのか、そして作業所における売り上げの増加につなげることによって工賃の向上、賃金の上昇は可能なのか、このような疑問が提出されています。プレゼンでは、カタログ制作、セミナーの実施、共同商品の開発などが課題解決策として提案されていますが、これらを1～2年という短期間に実現するのは至難の業でしょう。</p> <p>したがって、事業を進めるに当たっては、今回の協働事業の枠組みにとどまらずに、民間営利セクター(企業など)や民間非営利セクター(NPOなど)と公共セクター(杉並区の福祉関係部局)との連携・協働を他部局との連携・協働にまで拡大していくこと、共同商品として開発された商品が作業所における多品種少量生産として実現できるシステムを障害者施設や福祉作業所にビルトインしていくことなどを検討していただくようお願いいたします。</p>

【参考】評価項目及び総合評価基準は「協働提案評価集計表」のとおり

杉並区協働提案評価集計表

協働テーマ(課題)	障害者就労施設の売り上げ向上に向けた取組の充実
事業名	杉並区内の障害者施設ネットワーク基盤の強化

担当課	保健福祉部 障害者生活支援課 就労支援担当
提案団体名	株式会社 トロア

No.	評価項目	評価のポイント	評価 (評価員平均)
1	課題・ニーズ把握	地域の課題・区民の要望を的確に捉え、課題の解決によって公共的利益が得られるか。	B
2	目標設定	課題解決のビジョン、具体的な目標設定があるか。	B-
3	協働の効果	区や団体の単独実施よりも、協働で事業等を実施することで、より質の高いサービスが提供できるなど、より効果が得られるか。	B
4	地域資源の活用	地域資源(自然環境、産物、施設、文化、歴史等)を有効に活用しているか、また、地域の人材を活用しているか。	C+
5	区民満足度	協働で事業が行われることが区民の理解を得られ、また、事業の実施により区民の満足度が向上するか。	B-
6	団体の事業実現力	提案団体は、事業を実施するための必要な知識・経験・実績・特性(強み)を有しているか。	B-
7	団体の事業組織力	提案団体は、事業を実施するための実施体制(人員配置、財務状況、他団体との協力ネットワーク等)を有しているか。	C+
8	計画性	事業計画・スケジュール・実施場所等が実行可能なものとなっているか。	C
9	経済性	事業経費の規模、資金計画、経費分担、経費内訳、算出根拠等が明確かつ適切か。	C+
10	創造性・新規性	新しい発想、アイデアがあり、課題解決に向け積極的なチャレンジ姿勢を持つなど、将来への期待感があるか。	C+
11	継続性・波及性	一時的な事業で終わるのではなく、将来的に発展・継続する可能性があり、地域への波及効果が期待できるか。	C+
総合評価 (評価員7名の平均)			B-

※委員評価点

A…特に期待できる(5点) B…期待できる(4点) C…標準的である(3点)

D…あまり期待できない(2点) E…期待できない(1点)

※総合評価基準

A	B+	B	B-	C+	C	C-	D+	D	D-	E
特に期待できる	←期待できる		←期待できる	←標準的である		←標準的である	←あまり期待できない		←あまり期待できない	期待できない
5~	4.44	4.14	3.74	3.44	3.14	2.74	2.44	2.14	1.74	1.44
4.45	~4.15!	~3.75!	~3.45!	~3.15!	~2.75!	~2.45!	~2.15!	~1.75!	~1.45!	~1!